

令和6年度 第9回立川市幸学習館運営協議会 議事録

(第8期 第7回)

開催日時 令和7年1月6日(月) 午前9時30分～11時
開催場所 幸学習館 第1教室
出席委員 柴田 樋口 大竹 天野 伊藤 西村 跡部 竹内 大根田 菊池 (敬称略)
欠席委員 2名
地域学校コーディネーター 山田 (敬称略)
事務局 成田 米崎 吉田
会議の傍聴 公開
傍聴者の数 0名

資 料

- 1 令和6年度第8回幸学習館運営協議会議事録案
- 2 令和6年度会議日程(案)
- 3 かわせみ祭2025の開催について
- 4 東京都公民館研究大会開催要項
- 5 『きらり・たちかわ たちかわ市民交流大学 活動の記録』
- 6 『きらり・たちかわ冬号』
- 7 チラシ

1 会長あいさつ

2 事務局報告

○生涯学習推進センター主催事業

- ・気分はゴスペルクワイア ～クリスマスキャロルを楽しみましょう～(報告)

11/30(土) 21名、12/7(土) 19名、12/21(土) 16名参加。

クリスマスソングなどを歌った。

3回目の最後にミニ発表会を実施。ご家族や職員が観覧。3回の講座で完成度が高かった。

- ・生涯学習関係者研修 12/6(金) 午後1時30分～3時30分 錦学習館

東京学芸大学 CLC 研修に参加。いろいろな公民館や学芸大学の学生さんなどが参加した。

1グループ5～6人で、今取り組んでいること、取り組んできたことを語り合った。

委員の中で力を入れているもの、PRしたいもの、課題など。

かわせみカフェに来ていただくためのアイデアをいただいた。

(地域を歩く、自分の話のできる内容を用意しておく、など)。

広報を出すタイミングなど、同じような悩みを共有した。

- ・正月飾り（わら細工）12/11（水）10：00～（報告）
「講師のおかげで素敵なものができた。また参加したい」との感想をいただいた。
ただ作るのではなく、どういう風にわらができたのか、5分くらい話をした。
皆さん一生懸命だった。
- ・防災講座 1/11（土）10：00～11：30
最近の傾向として、大きな避難所より在宅避難の準備をしてほしい、足りない部分は地域、市のほうで助けるという方針に移ってきている。そういった話を講師にさせていただく。
Zoom10名、会場30名の予定。地域活性化講座なので、当日来られる方はお集まりいただきたい。
申し込み人数が少ない。声をかけていただければと思う。Zoom参加の場合は二次元コードで申し込み。
- ・出張学習館 児童館でコマ作り 1/11（土）15：00～16：00
学習館から児童館にお邪魔して、コマ作りをして回そうという企画。職員がこちらから材料を用意して作ってもらう。申し込みは児童館で受け付ける。
現時点で6名申し込み。扇風機のモーターを使って色付けをする機械があるので、使ったかどうか。
- ・クラシック音楽レクチャーコンサート 1/25（土）14:00～
LoGo フォームと電話の受付を併用する。
定員80人のところ、現時点で電話60人、電子申請23人申し込み。
- ・極地研講座 2/5（水）15:00～
1/10（金）から受付を開始する。定員35人。電話と電子申請で受け付ける。
- ・地域学習館運営協議会交流会 2/15（土）14：00～ 本庁302会議室
出欠をお知らせください。
- ・春色コンサート 3/1（土）14:00～15:00
トーンチャイムの演奏、男声合唱など。詳細は次回お伝えします。
- ・0歳からのわくわく音楽会 3/22（土）11:00～11:45
3/1のコンサートに入れない子（未就学児）はこちらに。電子申請一本で受け付け。
- ・令和7年度会議日程について
第1回の会議が小中学校の入学式とぶつからないか確認したほうが良い。
次回までに調整する。

○地域学校協働本部事業について

- ・若葉台小 放課後子ども教室、1日校長について など
- ・学校運営協議会について
- ・南砂小 始業式、正月遊び、昔遊び（1年生授業…地域の人が先生になる） など
- ・コーディネーター会議について

3 議 事

（1）「令和6年度第8回運営協議会議事録」の確認

(2) 事業について

○かわせみカフェ（報告）

- ・ 現在、学生が活動報告書を作成している。
- ・ アンケートの内容
 - すごく楽しんでいただいて「来年もまた参加したい」とのこと。
 - 「玄関のあたりの呼び込みの装飾を大掛かりにしたらいいいのではないか」とのご提案をいただいたが、強風のためにのぼり旗が外に設置できなかったもので仕方がなかったかと思う。
 - 丁寧な作りで、学生との交流を楽しんだ。
 - もう少し人が集まるといいなと思う。
- ・ 開催日程について
 - 幼稚園、保育園等のクリスマス会と重なるので、日程を変えたらどうか。
 - 12月 は連日、学級閉鎖の連絡があった。
 - 12月 は各館で毎週のようにイベントがあった。
 - 日程は検討の余地があるのではないか。
 - 学生にとって3週連続で、かぶっている学生もいて疲弊していた。メンバー構成を考え直さないといけない。
 - いつも6月に企画のプレゼンをしているが、その後に作りこんだものをこちらで話し合いできるので、11月に実施したような打ち合わせを7月後半くらいにおこなうようにすれば、準備段階から丁寧にできるのではないか。
- ・ 「カフェ」という名前が小学生にとっては「コーヒー？ お茶？」という感じになったかもしれない。「まつり」「フェア」「フェスタ」など、将来的にはどうだろうか。
- ・ 子どもだけでなく地域の方にも参加してほしい。復興支援とか。
- ・ 若者はSNSでは闊歩している。そういうところに情報発信して、イベントに義援金箱などを出して人を集めることも。寄付したくて来る人もいる。災害の時に自分だけ楽しいことをしてよいのかというバーターとして人を呼んで募金箱を置くなどして、貢献する形で人を集める。大人にそういうきっかけを与えることがあってもよいのではないか。
- ・ チラシが子どもたちにいまいちわかりにくい。イラストをいっぱいつけてひと工夫を。
- ・ PRを考え直したほうが良い。チラシを置いておいたがあまり持って行かなかった。
- ・ 着ぐるみの取り扱いについて
- ・ どの学生に連絡、相談すればいいかわからないようだった。代表の負担が大きかったようである。部屋ごとにどの学生がメインか決めてもらったほうが良いのではないか。
- ・ 企画の段階で地域の方に入っていただいたらどうか。
- ・ 部屋を絞ったら、当日の利用者も来てくれるのではないか。
- ・ 時間配分を考えたほうが良い。他の企画が始まるとカフェにいた人が動く。終わったらまたカフェに来て話す、と考えると、一つ一つの企画の時間が切れてしまうので、連続でできるとよい。
- ・ アンケートを見ると「去年も参加した」「口コミ」が多い。チラシを見て来た人が少ない。学習館を知ってもらうことが必要なので、企画の段階で地域の方のアイデアを反映

させるとよいのではないか。

- ・ 去年カフェにかかわってくれた人に声を掛けたら「今年は声がかからなかった」と言われた。かわせみ祭のときに、かかわる人（団体）に声をかけることがあってもよい。かかわる人が多くなるが、それだけ関心を持ってもらえるのではないか。
- ・ 来年度に向けて学生の体制を考える。

4 各委員より報告

- ・ 1/11（土）午後 1 時から、愛宕神社でどんど焼きを実施。

5 その他

- ・ かわせみ祭 2025 について

12 月 1 日から参加団体の募集を始めている。ポスターを館内に貼るなどして呼びかけている。反省会の際に「作品展示参加団体が少ない」との話もあり、年明けから出られそうな団体に呼び掛けてみようかと考えている。

- ・ 東京都公民館研究大会について

有料だが、関心があればチラシの二次元コードから申し込みを。

- ・ 「見方を変えれば味方になる」

発達にでこぼこのある子について考えるシリーズ講座。今までは柴崎学習館で実施していたが、今年度は当館で実施する。

- ・ 次回の開催日：2 月 3 日（月） 9：30～11：00 幸学習館第 1 教室